

～2023 年度日本脳神経看護研究学会研修会のお知らせ～

あなたのアセスメントは大丈夫？アセスメントできれば報告・相談には困らない！

～事例から考える状態変化のアセスメントポイント～

開催日時：2024年1月20日（土）13：00～17：30

開催方法：オンライン開催（zoomでの開催） 定員：80名

参加費：北海道地方部会会員：無料 他地方部会会員1,000円 非会員：2,500円

申込締切：2024年1月5日（金）（先着順です。定員になり次第締め切ります。）

振込締切：2024年1月12日（金）（振込がない場合はキャンセルとして対応します）

申込方法：以下のURLまたはQRコードから1名ずつ参加申し込みをお願いします。登録して頂いたメールアドレスに振込依頼等について返信させていただきます。振込を確認できた方に参加方法等ご連絡いたします。1月15日までに連絡がない場合は、事務局までお問い合わせください。

時間および内容：

- 12：30～ 受付開始
- 13：00～ オリエンテーション
- 13：05～ ① 相手に「伝わりやすい」話し方～報告のお作法について考える～
② 脳卒中患者の意識レベルやバイタルサインが変化した際のアセスメントについて事例を用いて検討します
- 17：30 終了予定

患者に看護を提供する為に「どうアセスメントすれば良いのだろうか？」と悩んだことはないですか？
医師や先輩看護師に「ちゃんとアセスメントしよう」と冷たく対応された経験はないでしょうか？

今回は脳卒中患者の事例を提示し、何が起きているのか、患者の状態変化をどのようにアセスメントするのか、病態と結びつけながら模擬症例を通して一緒に考えていきます。また、アセスメントができて上手く伝えることができなければ、意味がありません。相手に伝わり易い「伝え方」のポイントについても考えます。新人看護師は先輩への報告について、新人リーダー看護師は医師への報告や後輩指導につなげるために、一緒に学習を深めていきましょう。

日本脳神経看護研究学会北海道地方部会事務局

札幌禎心会病院 SCU 黒沢侑司

MAIL：jannhokkaido@gmail.com

※電話でのお問い合わせには対応できません。ご不明点等があればメールでお問合せください。

また、受講証は発行しておりません。予めご了承ください

